

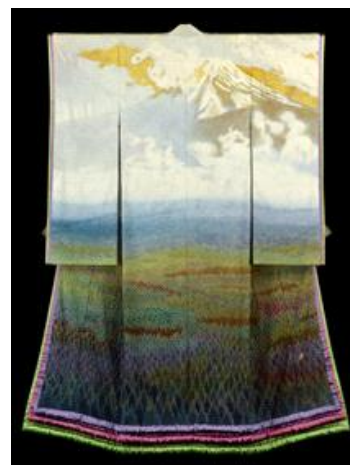
2017年2月22日

京王プラザホテル ニュースリリース

久保田一竹生誕 100 周年記念 「一竹辻が花」の制作を最も近くで支えた宮原作夫氏が その魅力を語る特別午餐会 ロビーでの無料展示も

京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：山本護）は、3月28日（火）から4月30日（日）まで、「富士山を愛した染色家久保田一竹の世界展」を開催するのに伴い、4月25日（火）に久保田一竹美術館（山梨県：河口湖町）の名誉館長 宮原作夫氏のトークとこの日限りのランチをお楽しみいただく特別イベントを開催いたします。

久保田一竹氏は 400 年前に消えうせた幻の辻が花染めを長年独自に研究し、60 歳で美しい色彩と重厚な紋り、幻想的なデザインによる「一竹辻が花」を発表し、その独創性のある素晴らしい芸術性により国内外で大きな反響を巻き起こしました。77 歳で芸術家として愛した富士山が夢のように美しく見える地に美術館を建設し、85 歳でその生涯を閉じたあともその美術館で数々の作品が大切に保管されています。名誉館長の宮原氏は作品制作を最も近くで支えた一竹氏のその美意識の高さと作品にかける想いをよく知る愛弟子です。本イベントでは一竹氏との思い出や宮原氏だからこそ知る「一竹辻が花」の魅力を語っていただきます。また当日は同美術館オーナーのパトック・ショディエフ氏もロシアから来日し、世界で愛される「一竹辻が花」の素晴らしさを参加のお客様とともに分かち合うほか、午餐会参加の方だけにご覧いただける特別作品もトーク会場にて展示する予定です。トークのあとにはフレンチ&イタリアン<デュオ フルシユット>にて、料理長友國稔行によるこの日限りの特別メニューをゆっくりお楽しみいただきます。



穩（おん）：（1989年制作）
霧に嘔ぶ樹海の富士

ホテルのロビー等では富士山をテーマとした「一竹辻が花」や一竹氏による貴重な「古代とんぼ玉」のコレクションなどを入場無料で合わせてご覧いただけます。また4月1日（土）から30日（日）までフレンチ&イタリアン、懐石、和食の3つのレストランにてこの度の特別展示開催を記念した特別ランチメニューもご用意いたします。

「富士山を愛した染色家久保田一竹の世界展 ～一竹生誕100周年記念 美への探求～」

協力：久保田一竹美術館、ロココ株式会社、河口湖美術館

■特別イベント 『幻の染物「一竹辻が花」についてお話を聞く午餐会』 【要予約】

日時：4月25日（火） トーク 11:30a.m.～1:15p.m.（受付 11:00a.m.）

食事 1:30p.m.～3:00p.m.

場所：高層階宴会場（トーク）／フレンチ&イタリアン<デュオ フルシユット>（食事）

料金：1名様 8,500円（トーク、お料理、お飲物一杯、サービス料・税金込）

トーク：宮原作夫（久保田一竹美術館 名誉館長）

ゲスト：パトック・ショディエフ（国際ショディエフ財団・久保田一竹美術館オーナー）

■特別展示 期間：3月28日（火）～4月30日（日） 場所：3階/アートロビーほか **入場無料**

「一竹が心奪われ染め上げた富士山」 場所：アートロビー

「久保田一竹美術館 古代とんぼ玉ギャラリー」 場所：2階レストランコリドール

「富士と花を合わせる写真展」 場所：南館メインバー<ブリアン>前 ほか

■レストランフェア 期間：4月1日（土）～4月30日（日）

2階／フレンチ&イタリアン<デュオ フルシユット>、和食<かがり>、懐石<蒼樹庵>

展示に関するお問合せ・ご予約／（03）5322-8061 **【ロビーギャラリー直通】**

特別イベント・レストランのお問合せ・ご予約／（03）3344-0111（代表）レストラン予約

本件に関するお問合せ先：

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・大塚 智生・石川 綾子・佐藤 亜紀
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>